

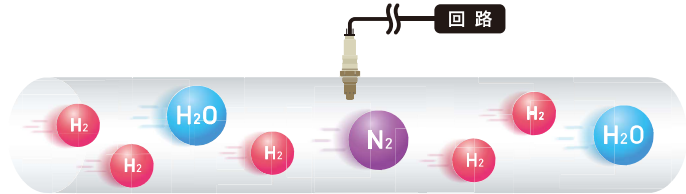
水素社会の実装へ センシングで貢献



流体水素ガスセンサ

センサ取付例

自動車排ガス用センサとして世界シェアNo.1の実績のあるガスセンシング技術を活用し、配管内の流体水素ガス濃度を検知します。



特徴

熱や結露に強いセラミック
固体電解質を活用

ヒーターを搭載しており、
常温環境でも検知可能

耐熱性

耐結露

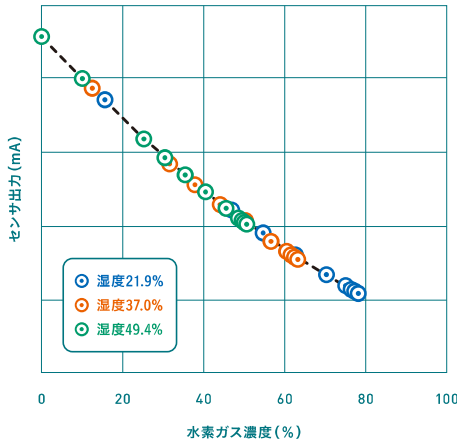
高応答

常温検知

センサ出力

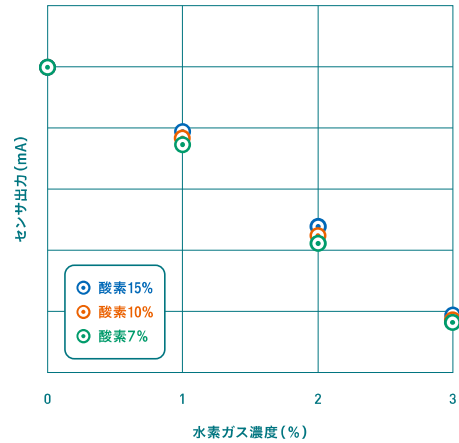
高湿環境中の
高濃度水素検知

試験条件：
N₂: Balance,
ガス温度100°C,
大気圧,
流速約1m/s



低濃度水素検知
酸素共存下の

試験条件：
CO₂: 10%,
H₂O: 10%,
N₂: Balance,
ガス温度300°C,
大気圧,
流量約3L/min



活用例

- モビリティや定置型の燃料電池向けアノード極内水素濃度検知
- 燃料電池や水素燃焼排気ガス中の水素濃度検知
- 水電解水素生成装置の各電解槽から発生する水素濃度検知

その他の活用アイデア
についても、
ご相談ください！

防爆構造の検証試験も実施しています。

実機試験のご要望も承ります！

Niterra 日本特殊陶業